

のり子のニュース  
読者赤旗



2015年9月20日 第189号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11  
☎&FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



日本高齢者大会

実行委員会で奮闘された皆さん、ご苦労様

感動し元気をもらいました

9月15日・16日、日本高齢者大会が和歌山市で開催されました。現地実行委員会で奮闘されたみなさま、本当にお疲れさまでした。

大会に参加させていただき、和歌山で開催されたエネルギーのすごさに感動です。戦争法案を強行にすすめる安倍政治の下で開かれた大会は熱気溢れるものです。この記事は1日目を終えて書いています。

私は初めて参加した大会で数多くある分科会の中から、「今風井戸端会議」というテーマを選びました。助言・進行係は東京都議をされていた福井典子さんです。重い障害をもった娘さんとの夫の介護をされながら高齢者運動や社会保障をよくする運動

日本中で渦巻く「廃案」の声  
公聴会直後の採決は横暴！

安倍内閣は戦争法案を今週にも強行採決の動きと言われ、このニュースが皆さんに届く頃、結末を迎えているかもしれません。廃案めざす和歌山市の団体は13日に多くの場所で宣伝し、午後4時から集会とパレードを実施。緊急でしたが650人が参加、リレートークでは共産党の堀内照文衆院議員が発言。和歌山大学有志の会や、安保関連法案に反対するママの会@和歌山、カトリック教会、戦争をさせない和歌山委員会などがトークしたあと和歌山駅までパレードしました。

この日関西の青年・学生、高校生、障害者ら2万人が大坂御堂筋をパレードとか、広島では7000人で「NO WAR NO ABE」の人文字を作った。その他新潟、福井、名古屋、京都、福島、群馬と、例を見ない日本中の行動。14日は国会正門前で4万5千人が「廃案」の声を上げ続けました。国会前は連日緊迫の動きとなるでしょう。

安倍内閣は15、16日に公聴会をやり、その後強行採決を企む。公聴会とは国民の声を聞き審議を充実させるもの。すぐに採決ではなんのためか公聴会か！そもそも集団的自衛権とは日本人の命を守るのではなく、米軍と自衛隊が世界的規模で一緒に戦争するのが狙い。日本人より米国の方針が本気で高懸念の方たちを代表して

のり子の週刊日誌—主なもの—

- 9月18日 市駅前・吉宗像宣伝、会議  
50年党員のお話を聞く会
- 19日 事務所整理、地域訪問
- 20日 地域訪問
- 21日 地域訪問
- 22日 会議
- 23日 渡辺さんご苦労さん会
- 24日 無料生活相談

県民文化会館大ホールは満員で、第2会場の小ホールもいっぱい。

滝畑産廃阻止へ激変！

9月9日、和歌山市滝畑に建設予定の安定型産業廃棄物最終処分場計画に対し、近畿各地の修験宗派の代表者らが「修験道の主要な山岳修験道場である葛城修験として、極めて重要な霊域に当たります。宗教制の高い歴史的・文化的な山容が傷つけられ、付近水質の変化、河川の環境汚染が危惧される。建設は許されるべきものではない」として、建設反対の要望書を和歌山県知事と和歌山市長に提出されました。

仁坂吉伸知事は要望を受け「県の林地開発の許可基準があり、地元の人同意がなければ許可できない」としている。今回は地元が一致団結して反対しているので許可はしないと前から言っている」と述べ、地元が反対している限り、県としても許可でき

「林地開発許可しない」知事が宗教者らに明言



9月9日、仁坂知事（右）に要望する修験宗派の代表者（左側）ら

ないと明言しました。この内容は新聞各社、テレビやラジオ局も取り上げました。

県庁と市役所を訪れたのは、修験道天台宗系トップの聖護院門跡（京都）の宮城泰年門主、三井寺（大津市）の福家俊彦執事長、真言宗系の七宝滝寺（大阪府泉佐野市）の東條仁哲管長らの7人の方です。独立した各宗派の指導者級が共同で要望に出向くのは極めて異例の事だそう

です。数年前に大雨の中、滝畑を訪れた修験宗派の方々に産廃処分場について話をすることがきっかけとなったとお聞きしました。心強いかぎりです。

党市議会議員  
南畑さち代

